



令和6年1月1日現在	
世帯数	1,015 戸
人口	2,316 人
男	1,151 人
女	1,165 人



内田地区
町会連合会長
胡桃澤 宏行

新年、明けましておめでとうございます。

今年、新年早々、能登半島を襲った大地震・津波・大火災により多くの人が犠牲となり、甚大な被害がありました。犠牲となりました方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました皆様の一瞬も早い回復・復旧・復興を願うばかりです。そして又、この大災害は他人事ではなく、自分達も大災害に備えなくてはということに肝に銘じたいと思います。

開催することができました。特に、運動会やスポーツ大会等では多くの方々に参加をいただき、皆様方のあふれるばかりの笑顔と活気と楽しませてもらった姿を見ることができ嬉しく思いました。新年度も、主要事業は開催したいと思うに十分な結果であったと思えます。本当に有難うございました。

面倒くさい、面白くない、嫌だなあ、と思われるかもしれませんが、自分たちの町は自分たちで作ってゆくといい雰囲気をもって、町会の活動や事業・公民館活動や福祉ひろば等の活動を、楽しむように参画・参加していただけたらと思います。幸い、私たちの町会は、先達・先輩の皆様方が長年にわたって気概をもって築かれた素晴らしい有形・無形の文化・伝統や活動・事業が沢山ある、他にも誇れる地域です。この誇れる地域・町会を退化させないで、更に進化してゆくようにしたいものです。



▲黒耀石について熱く語る学芸員さん



▲内田地区代表でオルゴール演奏に挑戦

長和町の黒耀石は、今から約87万年前の和田峠付近の火山噴火の火砕流に起因し、ミュージアム近くの星糞峠一帯で195カ所の黒耀石鉱山跡が見つかっています。蛍光X線分析で産地がわかりますが、和田峠一帯の黒耀石は、関東一円や東北、北海道でも見つかっているそうです。

黒耀石やオルゴールの深さに触れた晩秋の旅



▲黒耀石体験ミュージアムの前でパシャリ

しめ縄・蒸かし饅頭づくり



▲蒸かし饅頭づくり



▲真剣に作っています



▲しめ縄づくり

12月2日(土)「しめ縄・蒸かし饅頭づくり(内田公民館主催・協力子ども会育成会)」を開催しました。講師は、古幡進一さん、三村義博さん、農村女性協議会の皆さんです。



11月30日(木) 福祉ひろばのレクリエーション企画で、路線バスに乗って松本の街中をウォーキングしました。オープンしたばかりの市立博物館を見学したり、パルコで昼食を取ったり、街中の散策を楽しんだりと大満足の1日でした。

ひろば レクリエーション



勾玉と本で キミも縄文人!?



▲内田の子も参加してくれました!

12月16日(土) 中山地区の考古博物館で「勾玉と本でキミも縄文人!?!」という親子向けの講座が開催されました。これは同じ社会教育機関である「公民館」「図書館」「博物館」で企画したものです。館内見学後に子どもたちが気づいたこと、不思議に思ったことを本で調べ、勾玉づくり体験をしました。総勢56名の参加者が、縄文時代へ思いを馳せました。

つれづれ編集記

内田地区の皆様 あけましておめでとございます。本年も広報誌「はちぶせ」宜しくお願い致します。

今年辰年です。辰は様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事を良い方向へ導いてくれる力があるとされています。

一年の計は元日にあり今年こそは!と思いを込めた計画が三日坊主とならないようにしたいですね。

2024年はパリオリンピックが開催となります。既に男子バスケットボール、男子バレーボールは出場資格を手に入れました。他の競技の選手もオリンピック出場を目指して頑張っています。みんな応援しましょう!今年、日本は何個のメダルを取ることができでしょうか?

振り返れば2020東京オリンピックでは、金・銀・銅合わせて57個のメダルを獲得しました。予想しながらオリンピックを観るのもいいですね。

2024年も皆様にとって笑顔溢れる素晴らしい一年となりますように。

第4町会 長瀬 仁史